

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 埼玉県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	循環器・呼吸器病センター	2
-	がんセンター	3
-	小児医療センター	4
-	精神医療センター	5
さいたま市	市立病院	6
川口市	医療センター	7
秩父市	市立病院	8
所沢市	市民医療センター	9
東松山市	市民病院	10
春日部市	春日部市立病院	11
草加市	草加市立病院	12
越谷市	越谷市立病院	13
蕨市	市立病院	14
小鹿野町	国民健康保険町立小鹿野中央病院	15

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	
				病院名	循環器・呼吸器病センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,849 m ²	指定病院の状況	臨感地		
診療科数	14	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	268	83.3	85.6	87.3
療養	-	-	-	-
結核	51	35.9	41.0	42.6
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	319	75.8	78.5	80.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	14.4	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	7,266,534	
決算規模(千円)	1,710,215,511	
標準財政規模(千円)	1,183,350,235	
財政力指数	0.76548	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	192.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,782,731			
1 経常収益	10,708,975			
(1) 医業収益	8,615,890			
入院収益	6,870,318			
外来収益	1,514,478			
診療収入計	8,384,796			
その他医業収益	231,094			
(うち他会計負担金)	103,734			
(2) 医業外収益	2,093,085			
(うち国・都道府県補助金)	694			
(うち他会計補助・負担金)	1,936,125			
(うち長期前受金戻入)	122,665			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	73,756			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,586,055			
2 経常費用	11,218,593			
(1) 医業費用	10,659,068			
職員給与費	4,926,979	57.2	54.5	55.3
材料費	3,196,520	37.1	24.1	24.2
(うち薬品費)	433,180	5.0	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,699,764	31.3	11.0	11.5
減価償却費	804,565	9.3	9.0	8.8
経費	1,666,625	19.3	23.3	21.7
(うち委託料)	900,545	10.5	10.8	10.3
研究研修費	44,821			
資産減耗費	19,558			
(2) 医業外費用	559,525			
(うち支払利息)	140,116	1.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	367,462			
損益				
経常損益	-509,618			
純損益	-803,324			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.5		98.7	97.6
医業収支比率	80.8		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.0		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	23.7		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	18.9		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	77.3		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	103,021,498
1 固定資産	80,476,378
(1) 有形固定資産	76,920,508
(2) 無形固定資産	553,563
(3) 投資その他の資産	3,002,307
2 流動資産	22,545,120
(1) 現金及び預金	14,742,217
(2) 未収金及び未収収益	7,683,720
(3) 貸倒引当金()	35,833
(4) 貯蔵品	149,525
3 繰延資産	-
負債合計	72,703,510
1 固定負債	59,365,604
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,855,711
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,436,315
(7) リース債務	73,578
2 流動負債	9,660,376
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,001,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,284,381
(6) リース債務	24,822
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,059,008
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,677,530
(1) 長期前受金	11,305,961
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,628,431
資本合計	30,317,988
1 資本金	29,886,287
2 剰余金	431,701
(1) 資本金剰余金	4,996,116
(2) 利益剰余金	-4,564,415
負債・資本合計	103,021,498
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.9
修正医業収支金額(千円)	8,512,156

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,060,145	2,039,859
資本勘定繰入	276,227	276,227
計	2,336,372	2,316,086

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	
	病院名	がんセンター

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	503	71.2	66.3	73.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	503	71.2	66.3	73.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.9	14.5

設立団体の状況		
人口(人)	7,266,534	
決算規模(千円)	1,710,215,511	
標準財政規模(千円)	1,183,350,235	
財政力指数	0.76548	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	192.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	68,824 m ²	指定病院の状況	臨ガ
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.4
修正医業収支金額(千円)	15,210,803

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,471,205			
1 経常収益	18,672,435			
(1) 医業収益	15,244,651			
入院収益	8,328,669			
外来収益	6,139,509			
診療収入計	14,468,178			
その他医業収益	776,473			
(うち他会計負担金)	33,848			
(2) 医業外収益	3,427,784			
(うち国・都道府県補助金)	20,191			
(うち他会計補助・負担金)	2,859,713			
(うち長期前受金戻入)	407,299			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	798,770			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,720,922			
2 経常費用	20,003,861			
(1) 医業費用	18,909,517			
職員給与費	7,543,603	49.5	54.5	49.7
材料費	5,577,806	36.6	24.1	27.4
(うち薬品費)	3,656,304	24.0	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,815,644	11.9	11.0	12.6
減価償却費	2,318,130	15.2	9.0	8.6
経費	3,206,991	21.0	23.3	20.4
(うち委託料)	1,889,824	12.4	10.8	11.0
研究研修費	233,470			
資産減耗費	29,517			
(2) 医業外費用	1,094,344			
(うち支払利息)	261,102	1.7	1.9	1.7
(3) 特別損失	2,717,061			
損益				
経常損益	-1,331,426			
純損益	-3,249,717			
累積欠損金	4,447,170			
経常収支比率	93.3		98.7	100.0
医業収支比率	80.6		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	15.5		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.0		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	14.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	78.9		86.8	90.9

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	103,021,498
1 固定資産	80,476,378
(1) 有形固定資産	76,920,508
(2) 無形固定資産	553,563
(3) 投資その他の資産	3,002,307
2 流動資産	22,545,120
(1) 現金及び預金	14,742,217
(2) 未収金及び未収収益	7,683,720
(3) 貸倒引当金()	35,833
(4) 貯蔵品	149,525
3 繰延資産	-
負債合計	72,703,510
1 固定負債	59,365,604
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,855,711
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,436,315
(7) リース債務	73,578
2 流動負債	9,660,376
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,001,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,284,381
(6) リース債務	24,822
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,059,008
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,677,530
(1) 長期前受金	11,305,961
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,628,431
資本合計	30,317,988
1 資本金	29,886,287
2 剰余金	431,701
(1) 資本金剰余金	4,996,116
(2) 利益剰余金	-4,564,415
負債・資本合計	103,021,498
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,923,539	2,893,561
資本勘定繰入	579,144	579,144
計	3,502,683	3,472,705

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	
				病院名	小児医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,941 m ²	指定病院の状況	臨地		
診療科数	18	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	300	78.5	75.0	77.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	78.5	75.0	77.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	13.5	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	7,266,534	
決算規模(千円)	1,710,215,511	
標準財政規模(千円)	1,183,350,235	
財政力指数	0.76548	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	192.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,755,089			
1 経常収益	12,542,260			
(1) 医業収益	10,432,683			
入院収益	7,580,280			
外来収益	2,253,713			
診療収入計	9,833,993			
その他医業収益	598,690			
(うち他会計負担金)	358,621			
(2) 医業外収益	2,109,577			
(うち国・都道府県補助金)	63,232			
(うち他会計補助・負担金)	1,913,915			
(うち長期前受金戻入)	92,956			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,212,829			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,891,247			
2 経常費用	12,951,464			
(1) 医業費用	12,434,875			
職員給与費	6,480,433	62.1	54.5	55.3
材料費	3,302,892	31.7	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,931,897	18.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,323,566	12.7	11.0	11.5
減価償却費	688,083	6.6	9.0	8.8
経費	1,886,196	18.1	23.3	21.7
(うち委託料)	987,488	9.5	10.8	10.3
研究研修費	65,659			
資産減耗費	11,612			
(2) 医業外費用	516,589			
(うち支払利息)	30,969	0.3	1.9	2.1
(3) 特別損失	3,939,783			
損益				
経常損益	-409,204			
純損益	-3,136,158			
累積欠損金	1,698,505			
経常収支比率	96.8		98.7	97.6
医業収支比率	83.9		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.1		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	16.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	79.3		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	103,021,498
1 固定資産	80,476,378
(1) 有形固定資産	76,920,508
(2) 無形固定資産	553,563
(3) 投資その他の資産	3,002,307
2 流動資産	22,545,120
(1) 現金及び預金	14,742,217
(2) 未収金及び未収収益	7,683,720
(3) 貸倒引当金()	35,833
(4) 貯蔵品	149,525
3 繰延資産	-
負債合計	72,703,510
1 固定負債	59,365,604
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,855,711
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,436,315
(7) リース債務	73,578
2 流動負債	9,660,376
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,001,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,284,381
(6) リース債務	24,822
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,059,008
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,677,530
(1) 長期前受金	11,305,961
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,628,431
資本合計	30,317,988
1 資本金	29,886,287
2 剰余金	431,701
(1) 資本剰余金	4,996,116
(2) 利益剰余金	-4,564,415
負債・資本合計	103,021,498
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.0
修正医業収支金額(千円)	10,074,062

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,277,379	2,272,536
資本勘定繰入	195,581	195,581
計	2,472,960	2,468,117

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	埼玉県
		市町村・組合名	
		病院名	精神医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,254 m ²	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	183	78.0	78.6	78.0
感染症	-	-	-	-
計	183	78.0	78.6	78.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,266,534	
決算規模(千円)	1,710,215,511	
標準財政規模(千円)	1,183,350,235	
財政力指数	0.76548	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	192.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.3
修正医業収支金額(千円)	2,051,748

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,249,282			
1 経常収益	3,248,753			
(1) 医業収益	2,260,135			
入院収益	1,804,472			
外来収益	196,124			
診療収入計	2,000,596			
その他医業収益	259,539			
(うち他会計負担金)	208,387			
(2) 医業外収益	988,618			
(うち国・都道府県補助金)	2,668			
(うち他会計補助・負担金)	851,307			
(うち長期前受金戻入)	114,823			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	529			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,133,548			
2 経常費用	3,130,686			
(1) 医業費用	3,049,026			
職員給与費	2,109,735	93.3	54.5	92.3
材料費	128,022	5.7	24.1	9.4
(うち薬品費)	57,795	2.6	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,544	1.5	11.0	1.1
減価償却費	268,069	11.9	9.0	12.2
経費	526,357	23.3	23.3	32.5
(うち委託料)	310,725	13.7	10.8	15.4
研究研修費	11,387			
資産減耗費	5,456			
(2) 医業外費用	81,660			
(うち支払利息)	12,268	0.5	1.9	3.8
(3) 特別損失	2,862			
損益				
経常損益	118,067			
純損益	115,734			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.8		98.7	99.9
医業収支比率	74.1		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	32.6		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	46.9		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	32.6		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	69.9		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	103,021,498
1 固定資産	80,476,378
(1) 有形固定資産	76,920,508
(2) 無形固定資産	553,563
(3) 投資その他の資産	3,002,307
2 流動資産	22,545,120
(1) 現金及び預金	14,742,217
(2) 未収金及び未収収益	7,683,720
(3) 貸倒引当金()	35,833
(4) 貯蔵品	149,525
3 繰延資産	-
負債合計	72,703,510
1 固定負債	59,365,604
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,855,711
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,436,315
(7) リース債務	73,578
2 流動負債	9,660,376
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,001,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,284,381
(6) リース債務	24,822
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,059,008
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,677,530
(1) 長期前受金	11,305,961
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,628,431
資本合計	30,317,988
1 資本金	29,886,287
2 剰余金	431,701
(1) 資本金剰余金	4,996,116
(2) 利益剰余金	-4,564,415
負債・資本合計	103,021,498
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,059,776	1,059,694
資本勘定繰入	76,961	76,961
計	1,136,737	1,136,655

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	さいたま市
	病院名	市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	537	83.4	84.2	83.6
療養	-	-	-	-
結核	20	32.1	29.6	27.1
精神	-	-	-	-
感染症	10	-	-	-
計	567	80.2	80.8	80.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	12.5	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,263,979	
決算規模(千円)	449,432,080	
標準財政規模(千円)	250,686,986	
財政力指数	0.98	
経常収支比率(%)	95.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.0
	将来負担比率(%)	9.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	30,712 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	21	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.3
修正医業収支金額(千円)	13,621,941

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,953,084			
1 経常収益	14,953,084			
(1) 医業収益	13,934,842			
入院収益	10,360,790			
外来収益	3,084,348			
診療収入計	13,445,138			
その他医業収益	489,704			
(うち他会計負担金)	312,901			
(2) 医業外収益	1,018,242			
(うち国・都道府県補助金)	28,463			
(うち他会計補助・負担金)	841,084			
(うち長期前受金戻入)	57,950			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,481,708			
2 経常費用	14,481,708			
(1) 医業費用	13,862,219			
職員給与費	6,969,881	50.0	54.5	49.7
材料費	3,180,504	22.8	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,380,264	9.9	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,800,240	12.9	11.0	12.6
減価償却費	534,627	3.8	9.0	8.6
経費	3,127,810	22.4	23.3	20.4
(うち委託料)	1,326,640	9.5	10.8	11.0
研究研修費	30,322			
資産減耗費	19,075			
(2) 医業外費用	619,489			
(うち支払利息)	39,190	0.3	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	471,376			
純損益	471,376			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.3		98.7	100.0
医業収支比率	100.5		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	95.3		86.8	90.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,758,439
1 固定資産	8,210,538
(1) 有形固定資産	8,034,709
(2) 無形固定資産	5,485
(3) 投資その他の資産	170,344
2 流動資産	8,547,901
(1) 現金及び預金	4,633,851
(2) 未収金及び未収収益	3,775,585
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	135,151
3 繰延資産	-
負債合計	7,330,721
1 固定負債	4,003,048
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,390,901
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,576,952
(7) リース債務	35,195
2 流動負債	2,092,242
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	212,091
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	380,940
(6) リース債務	24,380
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,471,411
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,235,431
(1) 長期前受金	6,492,860
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,257,429
資本合計	9,427,718
1 資本金	8,239,316
2 剰余金	1,188,402
(1) 資本剰余金	3,250
(2) 利益剰余金	1,185,152
負債・資本合計	16,758,439
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,153,985	1,153,985
資本勘定繰入	562,200	562,200
計	1,716,185	1,716,185

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	川口市
	病院名	医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,984 m ²	指定病院の状況	救臨が災
診療科数	28	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	539	84.2	86.5	85.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	539	84.2	86.5	85.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	13.6	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	578,112	
決算規模(千円)	183,934,509	
標準財政規模(千円)	100,799,550	
財政力指数	0.95	
経常収支比率(%)	94.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	11.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.0
修正医業収支金額(千円)	14,759,013

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,815,718			
1 経常収益	16,815,718			
(1) 医業収益	15,243,110			
入院収益	9,958,069			
外来収益	4,196,032			
診療収入計	14,154,101			
その他医業収益	1,089,009			
(うち他会計負担金)	484,097			
(2) 医業外収益	1,572,608			
(うち国・都道府県補助金)	26,582			
(うち他会計補助・負担金)	786,962			
(うち長期前受金戻入)	585,348			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,669,411			
2 経常費用	16,669,394			
(1) 医業費用	15,863,715			
職員給与費	7,272,434	47.7	54.5	49.7
材料費	3,731,148	24.5	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,879,899	12.3	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,851,249	12.1	11.0	12.6
減価償却費	1,188,515	7.8	9.0	8.6
経費	3,577,406	23.5	23.3	20.4
(うち委託料)	1,713,932	11.2	10.8	11.0
研究研修費	41,934			
資産減耗費	52,278			
(2) 医業外費用	805,679			
(うち支払利息)	164,065	1.1	1.9	1.7
(3) 特別損失	17			
損益				
経常損益	146,324			
純損益	146,307			
累積欠損金	514,649			
経常収支比率	100.9		98.7	100.0
医業収支比率	96.1		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	93.3		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,843,516
1 固定資産	25,321,474
(1) 有形固定資産	25,143,503
(2) 無形固定資産	1,372
(3) 投資その他の資産	176,599
2 流動資産	6,522,042
(1) 現金及び預金	3,991,228
(2) 未収金及び未収収益	2,540,968
(3) 貸倒引当金()	100,139
(4) 貯蔵品	67,151
3 繰延資産	-
負債合計	19,285,972
1 固定負債	7,147,854
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,668,939
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,192,758
(7) リース債務	286,157
2 流動負債	2,519,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	509,930
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	461,162
(6) リース債務	66,162
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,445,680
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	9,618,964
(1) 長期前受金	19,862,889
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,243,925
資本合計	12,557,544
1 資本金	5,033,238
2 剰余金	7,524,306
(1) 資本金剰余金	8,038,955
(2) 利益剰余金	-514,649
負債・資本合計	31,843,516
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,381,801	1,271,059
資本勘定繰入	794,038	328,941
計	2,175,839	1,600,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	秩父市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,589 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	9	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	165	61.7	53.9	55.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	165	61.7	53.9	55.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	14.7	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	63,555	
決算規模(千円)	28,468,321	
標準財政規模(千円)	17,418,366	
財政力指数	0.59	
経常収支比率(%)	84.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.2
	将来負担比率(%)	38.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.9
修正医業収支金額(千円)	2,736,766

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,051,329			
1 経常収益	3,051,329			
(1) 医業収益	2,856,280			
入院収益	1,689,209			
外来収益	965,407			
診療収入計	2,654,616			
その他医業収益	201,664			
(うち他会計負担金)	119,514			
(2) 医業外収益	195,049			
(うち国・都道府県補助金)	4,777			
(うち他会計補助・負担金)	88,927			
(うち長期前受金戻入)	54,461			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,949,983			
2 経常費用	2,948,500			
(1) 医業費用	2,853,009			
職員給与費	1,352,298	47.3	54.5	58.9
材料費	582,054	20.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	263,832	9.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	294,306	10.3	11.0	7.4
減価償却費	180,155	6.3	9.0	9.6
経費	722,819	25.3	23.3	30.8
(うち委託料)	236,333	8.3	10.8	12.1
研究研修費	10,335			
資産減耗費	5,348			
(2) 医業外費用	95,491			
(うち支払利息)	5,473	0.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	1,483			
損益				
経常損益	102,829			
純損益	101,346			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.5		98.7	98.1
医業収支比率	100.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	96.4		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,781,633
1 固定資産	2,368,231
(1) 有形固定資産	2,335,223
(2) 無形固定資産	422
(3) 投資その他の資産	32,586
2 流動資産	2,413,402
(1) 現金及び預金	1,952,242
(2) 未収金及び未収収益	442,814
(3) 貸倒引当金()	5,069
(4) 貯蔵品	23,415
3 繰延資産	-
負債合計	1,767,904
1 固定負債	592,006
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	581,328
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	10,678
2 流動負債	404,121
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	135,610
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	101,080
(6) リース債務	21,477
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	145,954
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	771,777
(1) 長期前受金	1,832,755
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,060,978
資本合計	3,013,729
1 資本金	2,360,714
2 剰余金	653,015
(1) 資本金剰余金	22,181
(2) 利益剰余金	630,834
負債・資本合計	4,781,633
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	208,441	208,441
資本勘定繰入	71,852	71,852
計	280,293	280,293

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	所沢市
				病院名	市民医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,246 m ²	指定病院の状況			
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	49	51.1	52.5	51.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	51.1	52.5	51.0
平均在院日数(一般病床のみ)		17.2	16.9	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	340,386	
決算規模(千円)	96,655,772	
標準財政規模(千円)	58,380,084	
財政力指数	0.96	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	0.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.6
修正医業収支金額(千円)	1,267,504

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,738,541			
1 経常収益	1,707,998			
(1) 医業収益	1,268,504			
入院収益	249,224			
外来収益	447,327			
診療収入計	696,551			
その他医業収益	571,953			
(うち他会計負担金)	1,000			
(2) 医業外収益	439,494			
(うち国・都道府県補助金)	7,511			
(うち他会計補助・負担金)	403,680			
(うち長期前受金戻入)	22,882			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	30,543			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,680,277			
2 経常費用	1,680,277			
(1) 医業費用	1,654,920			
職員給与費	780,675	61.5	54.5	74.7
材料費	154,094	12.1	24.1	18.8
(うち薬品費)	62,636	4.9	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	91,045	7.2	11.0	6.4
減価償却費	128,243	10.1	9.0	12.5
経費	588,526	46.4	23.3	38.3
(うち委託料)	261,583	20.6	10.8	15.7
研究研修費	2,193			
資産減耗費	1,189			
(2) 医業外費用	25,357			
(うち支払利息)	274	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	27,721			
純損益	58,264			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.6		98.7	96.6
医業収支比率	76.7		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	23.7		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	31.9		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	23.3		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	77.6		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,780,523
1 固定資産	1,295,691
(1) 有形固定資産	1,227,544
(2) 無形固定資産	68,147
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	484,832
(1) 現金及び預金	313,026
(2) 未収金及び未収収益	166,182
(3) 貸倒引当金()	114
(4) 貯蔵品	5,738
3 繰延資産	-
負債合計	776,916
1 固定負債	269,365
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,116
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	204,845
(7) リース債務	6,404
2 流動負債	213,202
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,058
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,798
(6) リース債務	5,298
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	87,769
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	294,349
(1) 長期前受金	1,101,486
(2) 長期前受金収益化累計額()	807,137
資本合計	1,003,607
1 資本金	634,632
2 剰余金	368,975
(1) 資本剰余金	115,580
(2) 利益剰余金	253,395
負債・資本合計	1,780,523
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	81,925	404,680
資本勘定繰入	-	-
計	81,925	404,680

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	東松山市
	病院名	市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	110	75.0	81.1	84.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	114	72.3	78.3	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.1	15.8	14.6

設立団体の状況		
人口(人)	91,437	
決算規模(千円)	30,341,229	
標準財政規模(千円)	16,738,524	
財政力指数	0.86	
経常収支比率(%)	90.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.5
	将来負担比率(%)	22.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,168 m ²	指定病院の状況	救 感 輪
診療科数	12	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.1
修正医業収支金額(千円)	2,464,132

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,984,240			
1 経常収益	2,984,240			
(1) 医業収益	2,497,584			
入院収益	1,441,250			
外来収益	860,759			
診療収入計	2,302,009			
その他医業収益	195,575			
(うち他会計負担金)	33,452			
(2) 医業外収益	486,656			
(うち国・都道府県補助金)	3,676			
(うち他会計補助・負担金)	460,610			
(うち長期前受金戻入)	7,760			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,079,974			
2 経常費用	3,079,974			
(1) 医業費用	2,862,262			
職員給与費	1,312,918	52.6	54.5	58.9
材料費	528,170	21.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	273,257	10.9	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	254,913	10.2	11.0	7.4
減価償却費	137,769	5.5	9.0	9.6
経費	876,266	35.1	23.3	30.8
(うち委託料)	361,772	14.5	10.8	12.1
研究研修費	6,181			
資産減耗費	958			
(2) 医業外費用	217,712			
(うち支払利息)	13,453	0.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-95,734			
純損益	-95,734			
累積欠損金	2,201,932			
経常収支比率	96.9		98.7	98.1
医業収支比率	87.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	80.9		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,416,790
1 固定資産	2,918,120
(1) 有形固定資産	2,914,140
(2) 無形固定資産	3,980
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,498,670
(1) 現金及び預金	1,145,659
(2) 未収金及び未収収益	354,822
(3) 貸倒引当金()	5,030
(4) 貯蔵品	3,219
3 繰延資産	-
負債合計	2,349,027
1 固定負債	1,265,132
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	606,237
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	658,895
(7) リース債務	-
2 流動負債	927,307
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	154,423
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	95,649
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	672,469
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	156,588
(1) 長期前受金	381,926
(2) 長期前受金収益化累計額()	225,338
資本合計	2,067,763
1 資本金	4,269,239
2 剰余金	-2,201,476
(1) 資本金剰余金	456
(2) 利益剰余金	-2,201,932
負債・資本合計	4,416,790
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	493,223	494,062
資本勘定繰入	136,894	136,894
計	630,117	630,956

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	88.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	春日部市
	病院名	春日部市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,459 m ²	指定病院の状況	救臨が 輪
診療科数	21	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	350	65.3	65.0	63.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	65.3	65.0	63.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.4	12.2

設立団体の状況		
人口(人)	232,709	
決算規模(千円)	71,018,135	
標準財政規模(千円)	42,371,013	
財政力指数	0.77	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.7
	将来負担比率(%)	47.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,658,725			
1 経常収益	7,441,311			
(1) 医業収益	6,662,311			
入院収益	4,116,915			
外来収益	2,203,687			
診療収入計	6,320,602			
その他医業収益	341,709			
(うち他会計負担金)	259,717			
(2) 医業外収益	779,000			
(うち国・都道府県補助金)	15,570			
(うち他会計補助・負担金)	611,844			
(うち長期前受金戻入)	104,151			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	217,414			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,610,372			
2 経常費用	7,603,504			
(1) 医業費用	7,337,846			
職員給与費	3,553,593	53.3	54.5	55.3
材料費	1,775,470	26.6	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,036,463	15.6	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	687,892	10.3	11.0	11.5
減価償却費	186,117	2.8	9.0	8.8
経費	1,798,655	27.0	23.3	21.7
(うち委託料)	650,840	9.8	10.8	10.3
研究研修費	23,013			
資産減耗費	998			
(2) 医業外費用	265,658			
(うち支払利息)	10,345	0.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	6,868			
損益				
経常損益	-162,193			
純損益	48,353			
累積欠損金	4,370,982			
経常収支比率	97.9		98.7	97.6
医業収支比率	90.8		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	11.4		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	86.4		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,960,633
1 固定資産	15,079,553
(1) 有形固定資産	13,988,253
(2) 無形固定資産	3,853
(3) 投資その他の資産	1,087,447
2 流動資産	4,881,080
(1) 現金及び預金	3,675,839
(2) 未収金及び未収収益	1,188,611
(3) 貸倒引当金()	10,812
(4) 貯蔵品	27,442
3 繰延資産	-
負債合計	19,164,275
1 固定負債	9,765,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,671,735
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,093,733
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,848,365
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,431
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	209,572
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,594,908
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,550,442
(1) 長期前受金	6,323,832
(2) 長期前受金収益化累計額()	773,390
資本合計	796,358
1 資本金	5,167,340
2 剰余金	-4,370,982
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-4,370,982
負債・資本合計	19,960,633
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.3
修正医業収支金額(千円)	6,402,594

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	830,714	871,561
資本勘定繰入	2,048,392	3,927,308
計	2,879,106	4,798,869

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	65.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	草加市
	病院名	草加市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	38,431 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	24	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	380	81.3	83.1	81.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	380	81.3	83.1	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	11.6	11.8

設立団体の状況		
人口(人)	247,034	
決算規模(千円)	68,416,804	
標準財政規模(千円)	42,410,750	
財政力指数	0.90	
経常収支比率(%)	88.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.9
	将来負担比率(%)	18.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,321,013			
1 経常収益	12,303,726			
(1) 医業収益	11,035,301			
入院収益	7,000,158			
外来収益	3,247,468			
診療収入計	10,247,626			
その他医業収益	787,675			
(うち他会計負担金)	594,019			
(2) 医業外収益	1,268,425			
(うち国・都道府県補助金)	8,890			
(うち他会計補助・負担金)	562,171			
(うち長期前受金戻入)	617,227			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	17,287			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,384,974			
2 経常費用	12,382,794			
(1) 医業費用	11,770,969			
職員給与費	5,058,744	45.8	54.5	55.3
材料費	2,673,456	24.2	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,322,540	12.0	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,350,901	12.2	11.0	11.5
減価償却費	934,640	8.5	9.0	8.8
経費	3,059,152	27.7	23.3	21.7
(うち委託料)	1,557,936	14.1	10.8	10.3
研究研修費	31,139			
資産減耗費	13,838			
(2) 医業外費用	611,825			
(うち支払利息)	163,641	1.5	1.9	2.1
(3) 特別損失	2,180			
損益				
経常損益	-79,068			
純損益	-63,961			
累積欠損金	2,314,224			
経常収支比率	99.4		98.7	97.6
医業収支比率	93.8		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	90.0		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,764,951
1 固定資産	14,174,554
(1) 有形固定資産	14,156,695
(2) 無形固定資産	1,059
(3) 投資その他の資産	16,800
2 流動資産	3,590,397
(1) 現金及び預金	1,663,047
(2) 未収金及び未収収益	1,775,190
(3) 貸倒引当金()	9,200
(4) 貯蔵品	161,214
3 繰延資産	-
負債合計	16,428,302
1 固定負債	8,562,004
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,124,989
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	435,015
2 流動負債	2,096,047
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	635,613
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	320,400
(6) リース債務	124,290
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	973,053
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,770,251
(1) 長期前受金	11,784,355
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,014,104
資本合計	1,336,649
1 資本金	2,398,948
2 剰余金	-1,062,299
(1) 資本金剰余金	1,251,925
(2) 利益剰余金	-2,314,224
負債・資本合計	17,764,951
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.7
修正医業収支金額(千円)	10,441,282

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,495,196	1,156,190
資本勘定繰入	537,738	520,023
計	2,032,934	1,676,213

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	越谷市
	病院名	越谷市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	32,126 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	19	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	481	70.2	68.2	70.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	481	70.2	68.2	70.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.6	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	337,498	
決算規模(千円)	95,251,493	
標準財政規模(千円)	57,480,625	
財政力指数	0.92	
経常収支比率(%)	87.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	58.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.6
修正医業収支金額(千円)	9,475,710

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,703,973			
1 経常収益	10,703,516			
(1) 医業収益	9,974,510			
入院収益	6,548,314			
外来収益	2,721,178			
診療収入計	9,269,492			
その他医業収益	705,018			
(うち他会計負担金)	498,800			
(2) 医業外収益	729,006			
(うち国・都道府県補助金)	8,636			
(うち他会計補助・負担金)	601,200			
(うち長期前受金戻入)	19,393			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	457			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,847,192			
2 経常費用	10,838,356			
(1) 医業費用	10,695,879			
職員給与費	5,507,075	55.2	54.5	53.1
材料費	2,366,169	23.7	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,103,616	11.1	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,173,008	11.8	11.0	11.8
減価償却費	682,998	6.8	9.0	8.8
経費	2,093,283	21.0	23.3	21.3
(うち委託料)	832,009	8.3	10.8	8.7
研究研修費	31,896			
資産減耗費	14,458			
(2) 医業外費用	142,477			
(うち支払利息)	108,405	1.1	1.9	1.8
(3) 特別損失	8,836			
損益				
経常損益	-134,840			
純損益	-143,219			
累積欠損金	499,151			
経常収支比率	98.8		98.7	98.7
医業収支比率	93.3		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	10.3		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	88.6		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,890,236
1 固定資産	8,348,269
(1) 有形固定資産	7,914,951
(2) 無形固定資産	2,805
(3) 投資その他の資産	430,513
2 流動資産	2,541,967
(1) 現金及び預金	1,215,420
(2) 未収金及び未収収益	1,276,606
(3) 貸倒引当金()	8,149
(4) 貯蔵品	57,618
3 繰延資産	-
負債合計	5,233,822
1 固定負債	3,570,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,065,529
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	505,250
2 流動負債	1,489,566
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	278,273
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	160,000
(6) リース債務	192,623
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	808,175
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	173,477
(1) 長期前受金	211,385
(2) 長期前受金収益化累計額()	37,908
資本合計	5,656,414
1 資本金	6,155,565
2 剰余金	-499,151
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-499,151
負債・資本合計	10,890,236
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,060,100	1,100,000
資本勘定繰入	506,249	-
計	1,566,349	1,100,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	蕨市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,866 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	7	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区 分	病床数	27 年 度	26 年 度	25 年 度
一 般	130	65.9	67.7	65.5
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	130	65.9	67.7	65.5
平均在院日数（一般病床のみ）		12.2	12.7	13.3

設立団体の状況		
人 口 (人)	72,260	
決 算 規 模 (千円)	23,502,925	
標 準 財 政 規 模 (千円)	13,799,947	
財 政 力 指 数	0.85	
経 常 収 支 比 率 (%)	86.4	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.1
	将来負担比率 (%)	8.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	92.7
修正医業収支金額 (千円)	2,674,162

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	2,959,197			
1 経 常 収 益	2,959,157			
(1) 医 業 収 益	2,916,457			
入 院 収 益	1,137,818			
外 来 収 益	1,405,425			
診 療 収 入 計	2,543,243			
そ の 他 医 業 収 益	373,214			
(うち他会計負担金)	242,295			
(2) 医 業 外 収 益	42,700			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	12,118			
(うち長期前受金戻入)	327			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	40			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	3,025,832			
2 経 常 費 用	3,022,013			
(1) 医 業 費 用	2,885,376			
職 員 給 与 費	1,347,489	46.2	54.5	58.9
材 料 費	743,824	25.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	558,447	19.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	162,325	5.6	11.0	7.4
減 価 償 却 費	123,079	4.2	9.0	9.6
経 費	669,442	23.0	23.3	30.8
(うち委託料)	232,691	8.0	10.8	12.1
研 究 研 修 費	1,107			
資 産 減 耗 費	435			
(2) 医 業 外 費 用	136,637			
(うち支払利息)	2,671	0.1	1.9	2.0
(3) 特 別 損 失	3,819			
損 益				
経 常 損 益	-62,856			
純 損 益	-66,635			
累 積 欠 損 金	738,876			
経 常 収 支 比 率	97.9		98.7	98.1
医 業 収 支 比 率	101.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	89.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	2,551,136
1 固 定 資 産	1,425,788
(1) 有 形 固 定 資 産	1,425,309
(2) 無 形 固 定 資 産	479
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	-
2 流 動 資 産	1,021,386
(1) 現 金 及 び 預 金	589,705
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	433,936
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	13,931
(4) 貯 蔵 品	11,676
3 繰 延 資 産	103,962
負 債 合 計	962,431
1 固 定 負 債	700,926
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	170,017
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	530,099
(7) リ ー ス 債 務	810
2 流 動 負 債	253,833
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	42,744
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	77,269
(6) リ ー ス 債 務	1,619
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	124,801
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	7,672
(1) 長 期 前 受 金	21,919
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	14,247
資 本 合 計	1,588,705
1 資 本 金	2,281,594
2 剰 余 金	-692,889
(1) 資 本 剰 余 金	13,803
(2) 利 益 剰 余 金	-706,692
負 債 ・ 資 本 合 計	2,551,136
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額（繰延収益控除後） ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	254,959	254,413
資 本 勘 定 繰 入	47,660	534
計	302,619	254,947

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	25.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	小鹿野町
				病院名	国民健康保険町立小鹿野中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	8,475 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	9	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	45	83.6	81.3	85.8
療養	50	86.9	81.4	87.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	95	85.3	81.3	86.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	15.1	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	12,117	
決算規模(千円)	7,017,040	
標準財政規模(千円)	4,451,638	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	82.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	27.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.7
修正医業収支金額(千円)	1,127,012

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,410,929			
1 経常収益	1,410,929			
(1) 医業収益	1,157,012			
入院収益	686,698			
外来収益	323,966			
診療収入計	1,010,664			
その他医業収益	146,348			
(うち他会計負担金)	30,000			
(2) 医業外収益	253,917			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	159,906			
(うち長期前受金戻入)	70,927			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,380,441			
2 経常費用	1,380,441			
(1) 医業費用	1,330,764			
職員給与費	734,338	63.5	54.5	66.5
材料費	135,707	11.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	49,147	4.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	62,162	5.4	11.0	5.6
減価償却費	115,359	10.0	9.0	11.3
経費	344,260	29.8	23.3	30.5
(うち委託料)	115,236	10.0	10.8	11.7
研究研修費	620			
資産減耗費	480			
(2) 医業外費用	49,677			
(うち支払利息)	20,002	1.7	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	30,488			
純損益	30,488			
累積欠損金	1,869,830			
経常収支比率	102.2		98.7	97.7
医業収支比率	86.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.5		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	13.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	88.5		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,450,795
1 固定資産	1,159,012
(1) 有形固定資産	1,159,012
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	291,783
(1) 現金及び預金	138,351
(2) 未収金及び未収収益	152,699
(3) 貸倒引当金()	2,103
(4) 貯蔵品	2,836
3 繰延資産	-
負債合計	1,276,116
1 固定負債	1,065,976
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,063,313
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	2,663
2 流動負債	200,177
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	92,183
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	43,247
(6) リース債務	1,668
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	63,079
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	9,963
(1) 長期前受金	395,002
(2) 長期前受金収益化累計額()	385,039
資本合計	174,679
1 資本金	2,043,237
2 剰余金	-1,868,558
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,868,558
負債・資本合計	1,450,795
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	182,540	189,906
資本勘定繰入	53,452	58,603
計	235,992	248,509

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	161.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。